



「いきいき なかよく のびのびと 笑顔あふれる 稲野小学校」

伊丹市立稲野小学校長 片山 尚

様々な体験学習ができた、5年生自然学校！



5年生が5月13日（金）～15日（日）に自然学校を実施しました。子どもたちは豊かな自然に囲まれた丹波少年自然の家で2泊3日を過ごしました。

当初は、お天気が心配だったのですが、雨が降ったのは初日だけで、予定していたほぼ全てのプログラムをこなすことができました。自然の中で友だちと共に過ごす3日間、お互いのことをより深く知り、友だちとの絆も深めることができたのではないのでしょうか。また、様々なプログラムや係の活動をやり通すことで、自信につながったようにも思います。

子どもたちは集団生活の中で、自分のことは自分です。自分に与えられた役割をしっかりと果たす。時間やルールを守る。仲間と協力す



る。など、大切なことと学びました。

5年生の子どもたちにはぜひ、この自然学校での経験を今後の学校生活にも活かして欲しいと思います。

自然学校最終日、何人かの子に今の気持ちを聞きました。「まだ、もう1泊ぐらいしたい気持ちもあるけれど、やっぱり帰りたいという気持ちも両方ある。」と言う子がほとんどでした。通常なら4泊5日のところを短縮して実施した3日間でしたが、あらためて自分の家や家族のありがたさも感じていたようです。自然学校の実施に向けて、保護者の皆様には準備等で大変お世話になり、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



自然学校の翌日は振替休業日でお休みでした。昨日、登校してきた子どもたちは、まだ少し疲れが残っているようでしたが、楽しい話も聞かせてくれました。

「私、自然学校の癖で昨日、お風呂めっちゃ早くあがってしまった。」「私は、今でも足にヒルがついてないか心配になる。」「リーダーに会いたいよ〜。」5年生は自然学校のまとめの新聞作りに取り組んでいます。しばらくは自然学校の余韻が残っていることでしょう。